

中央公園（いこい）複合遊具等のリニューアル

中央公園（いこい）「通称 S L公園」の遊具は、設置から 27 年が経過し老朽化が著しく、遊具の一部が使用できない状況が続いていた。今回、国の交付金事業により多くの市民が憩える場として、複合遊具並びに単体遊具のリニューアルを図った。

1 供用開始

2021 年 9 月 10 日（金） 正午 一般開放

※同日の午前 9 時 30 分に市内の保育園に事前開放予定

2 事業概要

(1) 事業費	48,000千円	〔事業費内訳〕	
		・社会資本整備総合交付金（補助率1/2）	24,000千円
		・公共事業等債	24,000千円

(2) 工事概要 (1-3ページ配置図参照)

複合遊具	N = 2 基	(対象年齢 3 ~ 6 歳 1 基、6 ~ 12 歳 1 基)
ネットクライミング	N = 1 基	シーソー N = 1 基
スイング遊具	N = 4 基	ロータリースケート N = 1 基
ロープウェイ	N = 1 基	パラドームジム N = 1 基

3 更新遊具の特徴

(1) 遊具の構成

複合遊具は、青い屋根の高さが約 7 m と国道からもよく映え、公園のシンボリック的存在となる。遊具の構成は、3 種類の異なるスライダー（ジャイアントスライダー H=2.0m、W=1.6m、フリーフォールスライダー H=3.0m、W=0.75m、チューブスライダー H=1.8m）を中心に、①滑る、②登る、③渡る、④ぶら下がる等の遊び要素をバランス良く配置している。

また、旧複合遊具で人気のあったネット部分は、単体遊具のネットクライミング(H=5.8m)に生まれ変わり、よりチャレンジングな遊具としている。

(2) 幅広い年齢（3～12歳）への配慮

これまでから、中央公園（いこい）の複合遊具は、未就学の親子連れから小学校高学年まで、幅広い年齢層に親しまれているが、旧遊具の利用難易度が若干高く、低年齢の子ども（3～6歳）には難しかったことから、今回、

更新の遊具は幅広い年齢の子ども（3～12歳）が楽しめるよう、利用難易度のバランスに配慮した遊具構成としている。

(3) 保護者等の補助者への配慮

複合遊具で遊ぶ子どもたちだけでなく、低年齢の子どもに付き添う保護者等の補助が容易となるよう、複合遊具の各デッキへの階段の配置やデッキ幅を広くするなど、利用者の安全・安心、さらには「子育てが楽しいまち・子どもが元気に育つまちとよおか」を目指した遊具の設計としている。

〔問合せ〕 豊岡市都市整備課 TEL0796-23-1712

◆工事進捗状況写真（8月19日現在）

